

県立安積高校のスーパーサイエンスハイスクール（SSH）事業

ドイツ・エッセン市の
ウルフスクーレ学校を初めて
訪問します



ターゲット 4. 7



ターゲット 7. a



ターゲット 17. 17

令和4年11月30日

郡山市産業観光部

産業創出課

課長心得 横堀 孝尚

TEL: 924-2271

SDGs ターゲット 4. 7 「2030 年までに、持続可能な開発を促進するために必要な知識及び技能を習得できるようにする。」

SDGs ターゲット 7. a 「2030 年までに、クリーンエネルギーの研究及び技術へのアクセスを促進するための国際協力を強化する。」

SDGs ターゲット 17. 17 「効果的な公的、官民、市民社会のパートナーシップを奨励・推進する。」

県立安積高校のスーパーサイエンスハイスクール（SSH）事業の海外研修として、エッセン市のウルフスクーレ学校を訪問することから、郡山市長へ出発報告を行います。

- 1 日 時 12月1日(木) 午後4時45分～午後5時15分
- 2 場 所 市役所特別会議室（本庁舎2階）
- 3 出席者 県立安積高校 探求部ドイツ研修班 生徒12名、担当教諭2名
- 4 応 対 者 郡山市長
産業観光部長心得兼部次長
- 5 研修概要 県立安積高校のスーパーサイエンスハイスクール事業（第2期、平成31年度-令和5年度）に基づき、来る12月11日（日）-15日（木）の5日間の日程で、エッセン市のウルフスクーレ学校を訪問する。令和2年12月からウルフスクーレ学校とオンライン交流が始まり、令和2年度と令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により海外研修は見送りとなった。今回初めて訪独し、対面での交流を行う。
- 6 その他 県立安積高校担当 ^{つしま} 對馬 俊晴 教頭 TEL: 922-4310

<エッセン市との交流の経緯>

2019年度～2023年度 県立安積高校 第2期スーパーサイエンスハイスクール (SSH) 事業指定

2019年9月 エッセン市と郡山市が「教育」と「次世代の人材育成」における都市間協力の合意書を手交

2020年 県立安積高校のエッセン市におけるパートナー学校がウルフスクーレ学校に決定し、SDGsをテーマとしたオンライン交流プログラムを実施

2021年 両校の生徒25名が5グループに分かれ、SDGsの各ゴールを1つ選択し、グループワークとディスカッションにより、そのゴールの達成に貢献する共同プロジェクトを企画

2022年 駐日ドイツ大使館への訪問や駐日ドイツ大使の訪問受入、エッセン市長の訪問受入と交流会を開催



令和2年度の報告会の様子



駐日ドイツ大使館訪問と活動報告



エッセン市長の訪問と交流会

<ウルフスクーレ学校>

- 1968年創立。エッセン市が運営するギムナジウム（ドイツの中等教育機関、中高一貫校）で、5-12学年（日本の小学5年生から高校3年生まで）の生徒約950名が在籍。
- 自然科学等、科学・技術教育（MINT教育）、英語でのバイリンガル教育等に力を入れている。
- 同校グリーンクラブは生徒により創立・運営されている学生企業で、フェアトレード製品やサステナブルな衣服のオンラインストア等での販売、太陽光発電プロジェクト等、学校生活や地域の持続可能性を高めるプロジェクトに取り組んでいる。



昨年度のグリーンクラブの参加者



ドイツのオンライン交流の様子



令和3年3月にオンライン配信されたエッセン市主催「福島の春：東日本大震災10周年復興支援コンサート」に合わせ、グリーンクラブが作成したロゴマーク